

## 令和2年度 地域支援部事業の概要について

3款1項4目 市民協働推進費	本年度 千円	前年度 千円	差引 千円	本年度の財源内訳			
				国・県 千円	市債 千円	その他 千円	一般財源 千円
	2,164,535	2,233,592	△69,057	22,776	0	73,382	2,068,377

協働の取組の推進、地域活動や市民公益活動の活性化、及び地域防犯力の向上に向けた支援に要する経費です。

**(1) 元気な地域づくり推進事業****64,127千円** (前年度79,901千円)

自治会町内会をはじめとした様々な団体や人々、NPO法人、企業と区役所等が連携して地域の課題解決に取り組む「協働による地域づくり」を進めていくため、区とともに地域の取組を支援します。

また、活動の担い手不足に対応するため、地域人材の発掘・育成に全区で取り組みます。

ア 地域運営補助金を活用した、地域の様々な団体が協働して行う課題解決の取組の支援

イ コーディネーター派遣によるアドバイス

ウ 地域の課題解決や魅力づくりを学ぶ講座の実施などによる担い手育成

**(2) 地域活動推進費****1,148,842千円** (前年度1,150,621千円)

ア 自治会町内会活動への支援

自治会町内会・地区連合町内会が実施する公益的活動の経費の一部（補助率1/3、上限あり）を補助します。

また、市町内会連合会・区連合町内会の運営補助及び加入案内などの事業に対する支援を行います。

イ 自治会町内会加入・活性化促進事業

市町内会連合会とともに自治会町内会活動のPRや地域活動の事例紹介等に取り組み、自治会町内会への加入を促進します。

また、自治会町内会・地区連合町内会の活動状況を把握し、今後の参考とするため、アンケートを実施します。

**(3) 自治会町内会館整備助成事業****146,870千円** (前年度157,300千円)

自治会町内会が整備する会館の建設費の一部（補助率1/2、上限あり）を補助します。

また、風水害等の自然災害による緊急修繕に対応します。

ア 自治会町内会館整備助成事業 146,870千円

うち

・耐震化を目的とした整備に対する助成 23,540千円

・風水害等の自然災害による緊急修繕に対する助成

5,000千円

イ 補助の種類及び予定件数

(ア) 新築・建替え 5件 (2件)

(イ) 増築・改修 3件 (1件)

(ウ) 修繕 42件

(エ) 修繕(緊急対応分) 5件

※ ( ) 内は内数で耐震化を目的とした整備に対する助成予定件数

**(4) 市民活動保険事業** **22,265千円** (前年度22,265千円)

市民の皆様が安心してボランティア活動を行えるよう、ボランティア活動中の事故を対象に市民活動保険事業を実施します。

**(5) 市民協働等推進事業** **3,352千円** (前年度8,695千円)

「絆・支え合い条例」、「市民協働条例」の趣旨を踏まえ、市民の皆様との絆づくり、支え合いや協働を進めます。

ア 市民協働等推進事業

市民協働推進委員会の運営、協働の提案支援事業、認定・指定NPO法人活動支援事業等を行います。

イ 災害ボランティア支援事業

「横浜災害ボランティアネットワーク会議」が実施する広報事業等に対して負担金を交付します。

**(6) 特定非営利活動法人認証等事務** **10,784千円** (前年度11,233千円)

特定非営利活動促進法（NPO法）に基づき、特定非営利活動法人の認証、認定・指定に関する事務を行うとともに、指導・監督を行います。

**(7) 各区市民活動支援センター事業** **3,899千円** (前年度94,095千円)

各区市民活動支援センターのコーディネート機能充実のため、機能強化の取組支援等を行うとともに、港南区民活動支援センター移転に向けた準備を行います。

**(8) よこはま夢ファンド事業** **73,171千円** (前年度69,911千円)

市民の皆様や企業等から寄附を募り、市民活動推進基金（よこはま夢ファンド）に積み立て、NPO法人や市民活動団体の運営を支援します。

ア よこはま夢ファンド助成

登録したNPO法人を対象として、公益的な活動や組織基盤の強化にかかる費用を助成します。

イ 市民活動団体運営支援

市民活動団体への支援として、会計など運営に資する講座を開催します。

**(9) 市民協働推進センター事業** **50,000千円** (前年度0千円)

現在の市民活動支援センターの機能を整理したうえで移転し、令和2年6月、新市庁舎1階に「市民協働推進センター」を開設します。

引き続き、各種講座の開催や相談対応等の市民活動支援を行うほか、協働による地域課題の解決に向けた相談、提案の総合相談窓口を設けるなど、機能の拡充を図ります。

**(10) 防犯活動支援事業** **7,952千円** (前年度5,042千円)

地域における犯罪の防止や防犯意識の向上を図るため、各区の実情に応じて予算配付を行い、地域防犯力の向上を支援します。また、市域での犯罪発生の実態に応じて、神奈川県警察等と連携し啓発活動等を実施します。

「横浜市落書き行為の防止に関する条例」の趣旨を踏まえ、市民一人ひとりの落書き防止に関する意識高揚を促し、安全安心なまちづくりを推進します。

ア 地域防犯啓発事業支援

イ 緊急防犯対策事業（特殊詐欺対策、青葉区での通学路防犯対策等）

ウ 落書き行為防止啓発事業

**(11) 地域防犯カメラ設置補助事業** **27,000千円** (前年度32,400千円)

犯罪の起こりにくい安全なまちづくりに向けた地域の自主的な防犯活動を支援するため、自治会町内会等に対し、道路等の公共空間を撮影することを目的とした防犯カメラ設置の費用の一部を補助します。

**(12) 子ども安全支援事業** **708千円** (前年度708千円)

子どもの安全確保に向けて、リーフレットの配布や啓発イベント等を通じて子どもや保護者の防犯意識の向上を図るとともに、多方面の情報収集・意見交換による情報共有や関係機関との一層の連携強化を図ります。

**(13) 安全・安心のまちづくり対策パトロール事業** **12,836千円** (前年度8,557千円)

地域、区役所、県警察などと連携を図りながら、自治会町内会をはじめとした地域が取り組む防犯活動を補完するため、車両による防犯パトロールを通年で実施します。令和2年度は新入生の登校時の安全を確保するため、年度当初の登校時間帯にもパトロールを実施します。

**(14) 初黄・日ノ出町地区防犯対策支援事業** **1,150千円** (前年度1,285千円)

初黄・日ノ出町地区において、県警察・地域・関係機関と連携した防犯対策を推進します。

**(15) 横浜市防犯協会連合会補助金** **3,381千円** (前年度3,381千円)

各防犯協会・協力会が実施している防犯諸活動が、活発かつ円滑に推進できるよう横浜市防犯協会連合会へ補助金を交付します。

**(16) LED防犯灯設置維持管理事業** **588,198千円** (前年度588,198千円)

地域の防犯環境の向上と自治会町内会の負担軽減を図るため、LED防犯灯の設置を行います。

また、横浜市が所有するLED防犯灯の電気料金の支出、修繕等の維持管理を行うほか、自治会町内会等が所有する防犯灯の維持管理費について補助金を交付します。

ア 横浜市が所有する防犯灯 約17万9千灯

イ 自治会町内会等が所有する防犯灯 約1万灯